

19チャンネルテレビ開設

～農業者トレーニング
センターロビー～

YTM通信 6

有線テレビもいよいよ、各家庭の宅内工事の段階に入っています。宗頭から上では、一月下旬から宅内工事が始まります。宅内工事が終ると、今までのアンテナは不要になり、五月末まで利用料なしで見ることが出来ます。(ただし、NHKの受信料は必要です。また、コンバータをつけられたご家庭では、最大19チャンネルのテレビ番組を見ることが出来ます。)

引き込み工事 のお願い

引き込み工事につきましては、各自治会の推進委員さんを通じて、保安器の取り付け位置等の工事内容について、説明書をお配りしております。

さらに、引き込み工事が済んだ家から宅内工事にかかりますので、

- ①テレビの設置台数、場所
- ②告知放送受信機の設置場所
- ③FM受信の場合はその場所
- ④BSやCS受信希望者はコンバータの台数

などについてご家族みんなで決めておいてくださるようお願いいたします。

今までいろいろな質問をお寄せいただいておりますが、そのうち多チャンネルに関するものをご紹介します。

Q1 近い将来400チャンネルものに、有線テレビは時代遅れになるのでは…

Q2 テレビ番組がいくらたくさんあっても、すべて見られるわけではない。多チャンネルは要らない。

これらの質問について、YTMでは次のように考えています。

みすみの情報は YTMだけ

Q1の質問のように、既に現在多チャンネルの時代に入っているといえると思います。

昨年10月パーフェクトTVが63チャンネルで配信を始めており、今年の夏にはさらに増加するそうです。

しかし、「みすみ」の情報はこれらのチャンネルでは見ることができません。三隅町のみんの顔が見られるのは「有線テレビみすみ(YTM)」だけです。

YTMはみすみのすべてをお伝えたいと考えます。三隅町の一人ひとり、みすみの明日を担う子供たち、現在のみすみを支える青壮年の方々、今までのみすみを創り上げてこられた寿大

学生のみなさん。みすみのみんなが「すること」「思うこと」「見る物」等々。みすみならではの諸々をみんなで共有できることで連帯感がうまれるのでは…

もう一つ、有線テレビに加入すれば、テレビのアンテナはいらなくなりません。屋根を傷つけることも、台風等の心配もいりません。個人で受信するとすれば、今でも、地上波用のVHFとUHFのアンテナ、更にBSとCS2系統で3つのアンテナ、合わせて5つのアンテナが必要です。チャンネルが増えればさらにアンテナの数も増え、屋根

といわずベランダや庭はアンテナの花盛りとなることでしょう。本は多いほどよい

Q2の質問のとおり、すべて見ようとしても、人間に与えられている時間は誰にも24時間しかありません。とうてい無理ですね。たとえ録画して後で見ることにしても…

しかし、図書館で本を見ると500冊しかないのと、50万冊あるのと、どちらの図書館を利用しますか。

たくさん本のの中から、自分の見たい本を選んだ方がよくありませんか。読みたい本が見つからずくやしき思いをしたことはありませんでしたか。

たくさん本の情報の中から、自分に必要な、役に立つ、自分の見たい、知りたい情報を捜し出すことが大切だと考えます。

CATV情報

中国地方で、山陽新幹線の停車駅のうち、CATVのない街は、広島県の福山市と山口県の下関市だけだそうです。この両市においても、今、CATVの計画が進められているとのこと。

有線テレビについてのお問い合わせは
役場産業課 ☎43-0080
有線テレビみすみ(YTM) ☎43-1001